

岩手研報

No.210

編集・発行

岩手県公立小中学校

事務職員研究協議会

総務部

令和3年3月10日

岩手県公立小中学校事務全体研修会 代替事業

県事務研修部では、第2回目を迎える岩手県公立小中学校事務全体研修会に向け、内容の精選・企画を進めておりました。しかし、コロナ禍で中止の判断をせざるを得ませんでした。参集しての研修が開催できない状況下において、動画視聴研修など、このような内容で行いました。

なお、動画視聴研修は公開を3月末まで延長しておりますので、ぜひご覧ください。

動画視聴による コミュニケーションスキル研修

「楽になる」コミュニケーション術
ー心理学の知恵を活かしてー

ラーニング・サポート・しわ
岩泉 康喜 氏

資料配布による研修

共済組合等事務における留意点
ー令和2年4月改正
地方公務員法の施行からー

公立学校共済組合岩手支部
岩手県教育委員会教職員課
主査 佐藤 千子 氏

～ 研修に参加した方から感想を寄せていただきました ～

コミュニケーションスキル研修に参加して

今回は、中止となった岩手県公立小中学校事務全体研修会の代替事業として行われた、コミュニケーションスキル研修に参加させていただきました。

「楽になる」コミュニケーション術のテーマのもと行われた研修は、日々の仕事に役立つ内容となっており、大変勉強になりました。心理学の知恵を踏まえて「物事の捉え方」や「考え方」について講義していただき、とても充実した時間となりました。

この研修を通し、他人と上手く関わるために自分に何ができるかを考えながら行動することが大切だと感じました。そのためにも普段からリスペクトの気持ちを忘れず、お互いに協力し合える関係を築いていきたいです。また、この研修で学んだことを今後の仕事で活かしていきたいです。

オンライン配信の撮影現場を初めて見ましたが、何人ものスタッフ（県役員）がいて、その方たちの撮影や編集の作業によりこの講義が視聴者に届くのだなあと、改めて、講師と聞き手の間にいる「人の力」を感じました。

コロナ禍という大変な状況で、このような研修の場を設けていただき本当にありがとうございました。オンライン配信も視聴しましたが、やはり目の前でお話しいただく講義には代えがたいものがあったので、このコロナ禍の状況が一刻も早く元通りになることを願っています。

《紫波町立紫波第三中学校 田面山 沙希さん》

第23回東北地区公立小中学校事務研究大会秋田大会

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため紙面発表になってしまいましたが、活動の成果を知っていただきたく、取り組んだ感想を伺いました。

第1分科会 二戸支部、和賀支部

深化する「いわてのグランドデザイン」～ネクストステージへ向けて～

岩手県事務研研究大会計画により東北大会分科会発表については、ある程度覚悟はしていましたが、二戸支部でも、やる気に満ち溢れたフレッシュ層も増え、「原稿作成から発表までを経験する良い機会になる」と若者の活躍に期待していました。

ところが、世界中を悩ませている新型コロナウイルス感染症の影響でホームページでの紙面発表のみとなってしまい、非常に残念でなりません。

今回は第49回県大会で分科会発表した二戸支部と和賀支部の実践を「いわてのグランドデザイン～みんなでできる実行策～」の再構築のための5項目の視点で作成しましたが、現在の研究計画に基づく最初の分科会発表のスタイルということもあり、前回のお手本が無かったおかげで、「レポートのテーマ決定」から始まり、「文体」「表現」「考え方の共有」などについて深く考え、自分たちの支部の研究の成果と課題を見つめ直し、他支部の実践の意義を学ぶ貴重な経験をすることができたことに感謝しています。

(二戸支部) 軽米町立軽米中学校 下村 隆さん

二戸支部さんと合同で岩手県として東北大会発表というお話を頂きました。

和賀支部では、これまで築き上げてきた成果を取り組みの初期の目的や思いを含めて後輩事務職員に引き継いでいくことが人材育成に役立つものと捉えた発表を令和元年度に行い、この発表をもってこれまでの研究に一区切りをつけました。

令和2年度からは、和賀の研究成果の継承と更なる発展のために「今求められているものが何かを考え、対処できることができる事務職員を育てる『人材育成』」を目指す新しい研究を始めたばかりです。ベースとなった元年度の発表当時の状況と2年度の状況が違うため、原稿作成に大変苦慮しました。

しかし、県の研究部の方々のおかげで今後の取り組みに繋げていくような発表原稿が出来上がりました。コロナウイルス感染拡大防止のため、大会自体は紙面開催になり残念でしたが、今後の研究活動に役立つ経験でした。ありがとうございました。

(和賀支部) 西和賀町立沢内中学校 高橋 ユミさん

第2分科会 遠野支部

学校集金から「つかさどる」を考える「保護者・教員・学校事務職員の負担軽減を目指して」

遠野支部の発表は、令和元年度の県事務研究大会で発表した学校集金の業務改善に、今年度他市町から異動してきた採用4年目の3人の集金事務の改善取組を追加し、バージョンアップしたものになりました。東北大会での発表は叶いませんでしたが、代替措置として2月の遠野市校長会全体研修会で「学校集金業務改善に係る実践発表」と題して発表の機会を得ました。課題解決の過程やパワーポイントによる視覚効果等、高い評価をいただきました。その若い3人のこの1年間の取組についての感想です。

「学校集金について発表する中で、これまでの取組の良さを学び、今後どうしたいのかを考える良い経験になりました。」(渡部ゆきの)、「自校の集金の課題を改善する取組について考え、少しずつ実践しているところです。まだ先は長いですが、これからも頑張ります。」

(藤原有希)、「保護者・教員・事務職員の三方が『HAPPY』になる業務改善を考える貴重な経験になりました。今後もさらなる発展を目指します。」(本波龍海)

3人ともこの1年間の成長はめざましく、業務改善の取組をとおして人材育成を実現できたことは、大きな成果となりました。

遠野市立遠野西中学校 小野 幸伸さん

第 50 回岩手県公立小中学校事務研究大会へ向けて

来年度開催される岩手県公立小中学校事務研究大会について、10月の発表に向けて各支部で研究に取り組んでおります。

《 岩 手 支 部 》

岩手支部では、長年「学校の役に立つ事務職員になるための研究に取り組む」という研究テーマを掲げ、その時代や構成メンバーといった状況からそのときどきにあった研修内容、日常の実践発表を行い、会員相互の共有をめざし、学校での毎日に還元できるよう取り組んできました。

平成 29 年度に地区内に 4 名の新採用者が配置されたことを機に一気に研修内容が若手指導、育成のための工夫といったところにシフトチェンジしたように思います。このような背景からこれまで積み上げてきたものを県大会では紹介し、参会のみなさまとたくさんの情報交流や新たな気付きができる一日になればいいなと想像しています。

若手事務職員のみなさん、先輩事務職員のみなさん、たくさんの実践をきいてみませんか。
岩手町立沼宮内小学校 菊池 千恵子さん

《 盛 岡 支 部 》

盛岡支部では「学校事務職員の職務確立を目指して」をテーマに研究を深めてきました。取組内容は「給与旅費」「財務サービス」「情報処理」「教育支援」の 4 つの班を編成し、3 か年計画で班毎に研究テーマを決めて研究を進めるものです。また、盛岡市の班別研究は今年度で 9 年目となっています。

現在は各班が 3 年間の研究のまとめ行っており、同時に発表用レポートを作成している段階です。

今後は、レポートの校正・発表者の決定・支部での発表練習等を行い研究大会をむかえる予定です。

新型コロナウイルスの感染状況が落ち着き、県内各地の皆さんに直接会えるのを楽しみにしながら、研究大会当日まで準備をしていきたいと思ひます。

盛岡市立大慈寺小学校 氏家 辰徳さん

《 胆 江 支 部 》

胆江支部では、『中期研修計画Ⅱ えがおプラン 2017～2019』の成果を踏まえつつ、新たに「事務をつかさどる」と「いわてのグランドデザイン～みんなのできる実行策の深化～」を意識した『研修計画Ⅲえがおプラン 2020～2022』を策定しました。経営参画への取り組みを見える化した“えがおシート・チャレンジシート（組織マネジメント）”を作成し実践力の向上をめざしています。

プラン 2020～2022 の初年度に当たる令和 2 年度はコロナ禍のため、参集しての研修会等がほとんど実施できませんでした。そのため、共同事務室を利用し、えがおシート等の実践交流や課題解決に向けてのアドバイスをを行いました。

検証がやや不十分ではありますが、経営参画の取り組みを通じた人材育成や、学校課題解決への実践を報告し、会員の皆様のご意見をいただきたいと思ひます。

奥州市立前沢中学校 藤澤 信吉さん

第 50 回岩手県公立小中学校事務研究大会への皆さまのご参加お待ちしております。

研究大会等お知らせ

第 23 回 東北地区公立小中学校事務研究大会秋田大会

集録開催：令和 3 年 3 月 31 日まで

URL：http://jimmu.sub.jp/Tohji_2020/

第 50 回 岩手県公立小中学校事務研究大会

期 日：令和 3 年 10 月 8 日（金）

会 場：盛岡市 いわて県民情報交流センター アイーナ

内 容：記念講演 全国公立小中学校事務職員研究会 会長 阿部貴子 氏
分科会発表支部 盛岡支部、胆江支部、岩手支部

令和 2 年度 全事研セミナー（Web）※全事研会報より

期 日：令和 3 年 7 月 29 日（木）10：00 から 2 週間程度 ※予定

内 容：Web による動画配信、資料提示 ※予定

第 53 回 全国公立小中学校事務研究大会埼玉大会

期 日：令和 4 年 1 月 27 日（木）～令和 4 年 1 月 28 日（金） ※予定

会 場：埼玉県さいたま市

第 24 回 東北地区公立小中学校事務研究大会福島大会

（兼 第 37 回 福島県公立小中学校事務研究大会）

期 日：令和 4 年 10 月 6 日（木）～10 月 7 日（金）

会 場：福島県郡山市 ※予定

☆編集後記☆

今年度の岩事研広報はこの号が最後となりますが、1 年間会員の皆様からのご協力の下、発行することができました。特に各支部長様、事務局長様には、お忙しい中、対応していただき、感謝申し上げます。

来年度の岩事研広報も、より充実したものにいたします。
最後までお読みいただきありがとうございました。

